



九条の樹

東久留米「九条の会」ニュース 第33号

2011年5月発行・東久留米「九条の会」

代表者 古田足日・連絡先 鈴木Tel.042-473-9489

<http://members2.jcom.home.ne.jp/hgsk9jk/>

日本国憲法9条を守り、活かし 東久留米「九条の会」

●この度の東日本大震災で被災された全ての皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

東久留米「九条の会」事務局

私の主張

大震災と憲法

前沢・南町9条の会

矢澤健司

3月11日に起こった東日本大震災は日本に大きな打撃を与えました。地震国の日本では体感する地震は何度もありました。が、今回の揺れは生まれて初めての大きな揺れで身の危険を感じました。

今回の震災は、M9.0の1000年に一度の大地震、15mを超す大津波、それに加えて福島第一原発の核燃料溶融と水素爆発によりレベル7の最大規模の原発事故になってしまいました。

した。このため、福島県周辺では避難勧告が出され多くの被災者が他の地域に避難しています。

震災から一カ月近くたってようやく大震災復興会議が開かれて検討が始められていますが、対応がとても遅いと感じられます。なぜ遅いのか、それは備えが不十分だったからです。

憲法25条には「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」と書かれています。

この憲法に基いて福祉を行って、障害者や介護が必要な高齢者や生活困窮者の対応が十分できていれば、新たな法律を作らなくても、すぐにこの大震災の被災者に向けての十分な対応が出来たはず。政府は、これまで経済成長路線に固守するた

めに、本当に必要な国民の命と財産それに生活を守る基本的な義務を無視してきました。

計画停電で、私たち都民は如何に電気エネルギーに頼って生活してきたか思い知らされました。被災地では電気、水道、ガスのライフラインが止まり、一カ月以上不慣れた生活を強いられましたのに、電力の3割を原子力に頼り、24時間電気なしでは暮らせない生活をしている自分を発見しました。

自衛隊や米軍が被災地の救援の為に駆けつけたことは、いままでも自衛隊や米軍基地の存在に疑問をもっていました。が、今回の震災で少しでも人命救助のために彼らが力を尽くしてくれたことに安らぎの気持ちを抱くことが出来ました。

今、日本中が、いや世界中が東日本大震災に気持ちを共有し、一刻も早い復興を望んでいます。

◆報告

原発事故についての緊急学習会

3月11日の巨大地震に伴う福島第一原発は日本最大の原発事故となつています。事故直後に日大専任講師・野口邦和さん(放射線防護学、原水爆禁止世界大会運営委員会代表)の「原発事故の緊急学習会」がありました。その後1カ月経過し、事態の推移もあり、現時点での大切な部分を報告します。

1. いまだ危機的状態

原発の安全性の3つの基本は、「止める」「冷やす」「閉じ込める」ことです。

今回の事故では、いまだ「冷やす」と「閉じ込める」ができておらず、原発最大事故の危機的状態を脱していないことです。

原子炉の核分裂の熱は止めた

だけでは下がらず、長い期間、大量の水で冷却し、熱を下げ続けなければ、容器を破壊します。

今回、その装置が破壊されたため、いろいろな対策をしていますが、まだ安定した冷却をすることができていません。

原子炉の圧力容器が破損した状況での冷却水には、大量の放射性物質が含まれ、処理する方法もまだできていません。

大気中はもちろん、海中への放出は、魚介類に放射能汚染が広がります。放射性物質の放出が続けば、人が住めない地域が広がります。

2. 水・野菜・魚への汚染

水・野菜・魚への汚染が広が

り、これだけは食べていいという「安全基準」という言い方がされていますが、汚染された食料を「食べざるを得ない」というのは、「がまん基準」であり、本当は食べないほうがいいのです。放射能による内部被曝は、長い間、ガンや血液の病気などの要因になりやすいのです。

3. 正確な情報の公表が必要

東電による情報の隠蔽のひどさ、原子力安全・保安院を含めた政府の的確さにかけて情報が避難地域の人びとを苦しめています。放出されている放射能物質についても、ヨウ素、セシウムの情報だけでなく、プルトニウムなど他の放射性物質の公表が必要です。海中へ放出した汚染水などには多くの放射性物質が含まれているはずで

事故の重大性とあいまい性が人びとの不安を増幅しています。

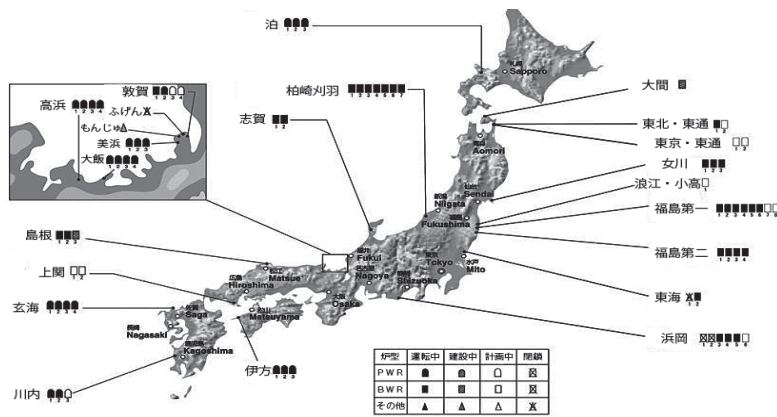
4. 重大事故は予想外の事態

原発の重大事故は、予想外の原因で起り、予想外の経過をたどり、予想外の結果をもたらすのです。それでも、人々のくらしを破壊する重大事故になつてはならないのです。

* * * * *

福島第二原発が無事だったので、「安全対策を強化すればいい」と言う人もいますが、安全対策はもちろんですが、M9.0より大きな巨大地震、原発直下の巨大地震、航空機の落下、ミサイルやテロ攻撃、いん石の直撃など、原発はどうするのかを考えなくてもいいのでしょうか。

原発の重大事故は、人の手に負えない事態となり、人々の生活基盤をこわし、人が住めない広範囲の地域をつくつてしまします。25年前のチェルノブイリ原発事故では、いまだに30km圏内が無地帯になつています。



私たち「九条の会」は、直接的には戦争をなくし、日本国憲法を守ることが目的ですが、原発重大事故は、日本国憲法でうたわれた「平和的生存権」を脅かすものではないでしょうか。

(大野 英男)

東久留米の空襲被害の証



大門町にある浄牧院の本堂の目の前に、爆弾型のモニュメント(記念碑)が鎮座しています。これは1944年11月24日に米軍爆撃機による空襲の際、中島飛行機が軍の命令で接收していた浄牧院を狙って爆弾を投下したものです。

250キロ爆弾が落ち、直径

5メートルの大きな穴が開き、飛び散った土砂は本堂の裏の竹林にまで至りました。本格的な空襲は、翌1945年4月2日の夜間行われ、市内各地で大きな被害をこうむりました。

(糸魚川)

《平和を考える本》

『いのち』

永六輔・文／坪谷令子・絵(理論社)



昔々、いのちは海の中で生まれた。昔からのいのち、今ここにあるいのち、明日うまれるいのち。君はどこまで知っているのか、長い時の中で君のいのちを創ってきたものたちを……。

君は他のいのちを食べて、ここにいる。いのちといのちは繋がって、明日のいのちになる。花が散り星が流れ火が消えても、いのちはいつまでもつづく。ひとつとして同じものがない、大切な「いのち」が……。

永六輔の語りかけと、ミツバチの蜜蝋を使って描かれた絵が、絶妙なハーモニーを醸しだしている一冊。

(高田桂子)

「素晴らしすぎて発売できません」

という新聞広告(1988年6月22日付全国紙)と共に発売中止となった、今は亡き忌野清志郎をフロントマンとする、RCサクセションのアルバム「カバーズ」。所属レコード会社の東芝EMIから1988年8月6日に発売される予定だったが、親会社が原子炉サプライヤーだったことから圧力がかかったと言われている。別会社から8月15日に発売された。

そして福島第1原発事故発生の翌月4月、斉藤和義は日本の政府や原発保有電力会社を批判した曲「ずっとウソだった」(「ずっと好きだった」の替え歌)を披露、斉藤本人が歌っている動画がYouTubeにアップロードされた。

* * *

ラヴ・ミー・テンダー

オリジナル歌詞：E.Presley & Matson

替え歌詩：忌野清志郎

何 言ってんだー ふざけんじゃねえー

核などいらねえ

何 言ってんだー よせよ

だませやしねえ

何 言ってんだー やめときな

いくら理屈をこねても

ほんの少し考えりゃ 俺にもわかるさ

放射能はいらねえ 牛乳を飲みてえ

何 やってんだー 税金(カネ)かえせ

目を覚ましな

たくみな言葉で 一般庶民を

だまそうとしても

ほんの少しバレてる その黒い腹

何 やってんだー 偉そうに

世界の真中で

OH, MY DARLING I LOVE YOU

長生きしてえな

LOVE ME TENDER, LOVE ME TRUE,

NEVER LET ME GO

OH, MY DARLING I LOVE YOU

だまされちゃいけねえ

何 やってんだー 偉そうに

世界のど真中で

OH, MY DARLING I LOVE YOU

長生きしてえな

サマー・タイム・ブルース

オリジナル歌詞：E. Cochran & J. Capehart

替え歌詩：忌野清志郎

暑い夏がそこまで来てる

みんなが海へくり出していく

人気のない所で泳いだら

原子力発電所が建っていた

さっぱりわかんねえ、何のため?

狭い日本のサマータイム・ブルース

熱い炎が先ちょまで出てる

東海地震もそこまで来てる

けどもまだまだ増えていく

原子力発電所が建っていく

さっぱりわかんねえ、誰のため?

狭い日本のサマータイム・ブルース

寒い冬がそこまで来てる

あんたもこのごろ抜け毛が多い

(悪かったな、何だよ)

それでもテレビは言っている

「日本の原発は安全です」

さっぱりわかんねえ、根拠がねえ

これが最後のサマータイム・ブルース

(原発という言い方も改めましょう。

何でも縮めるのは日本人の悪い癖です

正確に原子力発電所と呼ぼうではありませんか。心配は要りません)

あくせく稼いで税金取られ

たまのバカンス田舎へ行けば

37個も建っている

原子力発電所がまだ増える

知らねえ内に漏れていた

あきれたもんだなサマータイム・ブルース

電力は余ってる、

要らねえ、もう要らねえ

電力は余ってる、

要らねえ、欲しくない

原子力は要らねえ、

危ねえ、欲しくない

要らねえ、要らねえ、欲しくない

要らねえ、要らねえ、

電力は余っているよ

要らねえ、危ねえ、